

特集

各校構想 その実践に向かって

三法人設置校 平成17年度の取組み

March
Vol.20

楽人



樂人 Gaku-jin

特集

各校構想 その実践に向かつて

三法人設置校 平成17年度の取組み

大阪商業大学／神戸芸術工科大学

大阪女子短期大学／大阪女子短期大学高等学校

大阪商業大学高等学校／大阪商業大学附属幼稚園

中京女子大学・同短期大学部／中京女子大学附属高等学校

中京女子大学附属幼稚園／大阪商業大学堺高等学校

始動 大商大 中之島キャンパス

ニューススタイル

南大阪地域大学コンソーシアム調査発表

大商大「特色GP」採択記念シンポジウム開催／芸工大卒展「カオス2005」開催
環境を考えられる大学に

谷岡太郎理事長から谷岡一郎理事長へ

（谷岡太郎理事長ご勇退）

次年度からは総長・理事として

谷岡太郎理事長 退任の挨拶

クオリティ・オブ・ライフ／心の風邪、うつ病にご用心／
ご結婚、お誕生お祝い情報／編集後記

11

10

9

8

7

6

5

4

3

2



表紙の人

学校法人谷岡学園 谷岡 太郎 理事長

平成16年度3月末日をもって、本学園谷岡太郎理事長がご勇退されることとなりました。約30年間に渡り、建学の精神「世に役立つ人物の養成」に一貫し、学園を支えつづけてこられたご功労に感謝し、今回の表紙を飾っていただきました。

Gaku
jin



特集

各校構想 その実践に 向かつて

校法人清陵学園の三
法人設置校も、この

水河期を
勝ち抜くため様々な取組みを実践し、さらに長期
的な計画を打ち立てています。

（平成17年
度）
度の取組みを紹介いたします。

社会の急速な変化、

少子高齢化時代の到来等厳しい社会情勢の中、
全国の教育機関では様々な改革が行われ
ています。同時に学校法人谷岡学園およびその姉妹法人で
ある学校法人

中京女子大学 学



01

社会的価値を高める工夫と努力 —ランクアップを目指した取組み実施の年に—



新制大学となつて55年が経過し、多くの卒業生が各分野で活躍する時代を迎えるました。このような実績を踏まえ、これまでに大学院の開設、学部の再編、エクステンションセンターの設置などをを行い、さらに新たな学科を開設を目指し精力的に作業を進めてまいりました。その結果、平成16年度に多くの成果を得ることができました。ひとつには、公共経営学科を総合経営学部に開設する運びとなりました。ふたつには、本学が高等学校や地域を視野に入れた取組「高校および地域と連携した起業教育・起業家育成」が平成16年度特色GPに採択され、今後4年間にわたり補助金をうける取組として評価されました。また、学術研究フロンティアに指定された5年間の活動をおこなった「JGSS」がその成果を評価されさらに5年間の延長を認められました。

これらの結果を受け、また時代の要請を考量して以下の取組を行います。

① **開設初年度を迎える公共経営学科の教育プログラムの実行と精査**
公共経営学科が第1期生をむかえ、教育活動が実施されます。その実行状態を常に精査しながら次年度以降の教育充実に向けて検討を行います。

② **特色GP「高校および地域と連携した起業教育・起業家育成」の内容**
充実を図る取組み

教育プロジェクトとして高い評価を受けましたが、これまでの活動を点検、精査し層の内容充実を図ります。

③ JGSS活動の推進

新しい研究者やポストドクターラルをむかえ、研究が加速化します。支援体制の整備と学内外の理解を深める広報活動が必要となります。

④ 大学院…これまでの活動評価と新しい取組の検討

平成9年度に開設のち博士後期課程を設置した大学院も周辺大学の大学院整備や留学生の増加とともに多くの問題が惹起しています。これららの問題に対処し学部の新しい展開をうけて大学院の活動評価をおこない新しい取組を検討します。

⑤ 国際交流の抜本的な検討

多くの留学生が学部や大学院に在籍し、また東アジアの地域連携もその必要性が論議される時代、本学の国際交流を本格的に検討することが求められています。これまでの交流内容を点検しあらたな国際交流の可能性を探ります。

⑥ 社会的価値を高める工夫と努力

少子・高齢化や国際化が加速速度的に進行するなかで、教育・研究機関としての大学の役割を見直し、その社会的価値を高める取組をおこなうことが求められています。

① 個人情報保護など新しい社会状況への対応…個人情報の漏洩問題は組織力のレベルをはかる指標となりその存続を左右しかねません。個人情報保護を取り組む努力が求められているのです。

② 第3者評価をめぐつて…他者による評価が始まります。これを機会に大学のすべてを点検・整備し今後の展開の端緒とします。

質の高い教育・研究機関としてランクアップを目指すことが急務であります。平成17年度はそれを意識した取組を行う初年度となるでしょう。

設置校
の
とりくみ
1

・新学部(先端芸術学部)設立の最終準備 ・念願の教職課程(美術、工芸)の設置 ・北京理工大学、東西大学校との3国3大学共同研究の発信



神戸芸術工科大学では、平成15年度から4カ年計画で抜本的な改革に取り組んでいます。その目的は、17年前の大学設立の理念を更に発展させ、21世紀社会のリーズに的確に応えるため、教育・研究組織の全面的な見直しを行うものです。

平成15年度には、学生作品を常設展示するアンテナショップを神戸の中心地、三ノ宮の旧居留地に開設した他、FDの実施と外部評価の導入への準備環境デザイン学科、視覚情報デザイン学科の増築などが行われ、国際交流では、中国の北京理工大学と交流協定を締結することができました。平成16年度には、デザイン教育および教養教育充実のためのデザイン教育センターの設置と専門教育分野への教員の再配分、情報処理教育充実のためのコンピュータラボの改修を行いました。また初めてセンター入試に参加し、お陰で受験者数の30%増加という目標もほぼ実現することができました。国際交流でも、韓国釜山にある東西大学校と交流協定を、同じく東明情報大学校と友好協定を結びました。

平成17年度は、懸案であった教職課程が実現し、中学・高校教員への道が開かれます。また、学部名称を芸術工学部からデザイン学部に変更するとともに、学科名称も環境・デザイン学科を環境・建築デザイン学科に、視覚情報デザイン学科をビジュアルデザイン学科に変更します。これは、教育内容を分かりやすく表現するとともに、18年度に予定している新学部、新学科との関係を明確にするためです。さらに教育目標を的確に表せるよう各学科には4~8のコース(全学で23コース)を設けています。

国際交流も、これまで行ってきた学生交換や教員の交流だけでなく、北京理工大学、東西大学校と本学とで、3国3大学の国際共同研究を大学院を中心に実施することが決定しています。またこれも本学では初めての海外入試を、大学院を対象に、5月に北京で行うことになっています。

そして改革の完成年度である平成18年4月には、先端芸術学部という新学部(入学定員130名)を立ち上げます。新学部はメディア表現学科と造形表現学科の2学科からなり、それぞれまたアニメーション専攻、映画専攻、写真、CG専攻の3専攻、造形アートワークショップ専攻、現代クラフト専攻を置きます。新しい担当教員には、各専門分野の第一線で活躍しているアーティストを招聘することが決まっています。

新学部設立に合わせて、新しい建築をキヤンバス入り口右側に建設しますが、ここには教室、研究室、実習室、工房の他に、500人収容の講堂とギラリーカフェができます。工事はこの6月に着手、来春には完成の予定です。また、キヤンバスを明るく楽しい雰囲気へと変えるための環境設備も行なわれるのです。来年4月には大学のイメージは新する筈です。神戸芸術工科大学のリバーションに大いに期待して頂きたいと思います。

02



教育力向上にますます意を注ぎ、
すべての学生が飛躍的な
成長を遂げることができる短期大学を目指します。

教育力を高めることがすべての大学に求められています。本学も教育力向上にますます意を注ぎ、2年間の学生生活を通してすべての学生が飛躍的な成長を遂げることができる短期大学を目指します。しかし教育力を高める方法がユーチュアルとしてどこかにあってそれをマスターし実践すれば教育力を高めることができるのではありません。教育力は一人ひとりの教職員自ら研鑽し獲得していくかなければならない力です。教育力の向上を目指して17年度は次の取組みを行います。

- 教育力を高めるためには、教職員全員が自己の実践を点検し反省する態度をまず持たねばなりません。授業や日常の学生対応において、学生の学びに真に寄与できたか否かを点検し反省する毎日が必要です。毎日の点検と反省は、授業や学生対応を変えねばならない変えていきたいという衝動を内面に生じさせます。この衝動に押されて新しく構成された授業は、より教育力を發揮できる授業となります。このことはすべての教員が昔から取り組んできていますが、今年度は新たな気持ちで自己点検を重ね、教員同士が授業を論議し合う雰囲気を盛り上げたいのです。

● 本学の建学の理念「世に役立つ人物の養成」の具現化のために示されている4つの柱「思いやりと礼節」「基礎的実学」「柔軟な思考力」「楽しい生き方」が学生達にどのように浸透していくのでしょうか。具現化のための4つの柱は学生に解説して終わりにしてはいけません。授業そして学生生活全般を通してすべての学生が建学の理念をしっかりと身につけてほしいのです。そのためには「思いやりと礼節」「基礎的実学」「柔軟な思考力」「楽しい生き方」が本学のすべての学生に染み込んでいく教育がなされなければなりません。どのような授業によってそれが可能になるのかを教職員が相互に議論し合う年度にしたいと思います。

● 免許や資格の取得を望む学生は、それぞれの免許資格に該当する職業に就くことを目指すのですからうれしいことです。しかし目指す職を立派に果たすための学びが疎かになり、免許や資格に必要な単位を揃えることだけに夢中になる学生が増加しつつあることは残念なことです。単位を揃えるためだけの受講では「教えてください。教えられたことをしっかりとおぼえます。」という受身の態度になりがちです。このような受身の態度でなく将来就くであろう職をイメージし、立派な職業人になることを目指し、楽しくて受講する態度がほしいのです。教える授業から学生の学びを支援する授業への転換により、より学びの意欲に満ち満ちた短期大学にしなければなりません。

設置校
の2
とりくみ



「生徒の将来の夢」が
実現できる学校づくりを実践します。

見学の理念「世に役立つ人物の養成」に基づき

- 1・世に出て必要な知識・教養がある人物
- 2・世に出て必要な礼儀正しさ・思いやり・社会性など豊かな心を備えた人物

そのためには生徒一人ひとりを大切にし、生徒の持つ個性と能力を引き出し、学力を向上させ「生徒の将来の夢」が実現できる活動を実践します。
3・世に出て必要な柔軟な思考力・楽しい生き方のできる人物

- 【コース目標の達成】**
平成15年度から3コース(総合・特進文系・英語)制がスタートし、平成17年度に最初の卒業生を送り出します。そこで、まずは各コースの目標達成に努めます。

特別進学系コースにおいては、「一年次の学力に加え、学校設定科目である入試に必要な科目だけを学習できるシステムを生かし、難関私立大学への合格を目指します。英語コースにおいては、年間留学して得た会話力を生かし英検2級合格・TOEIC550スコア合格、さらに国語力の強化を図り外国語学部への合格を目指します。総合コースにおいては基礎学力を身につけ、二年次からの計画的な進路学習により自己の進路目標である、大学・短期大学・専門学校の合格を目指します。

【基本的生活習慣の確立】

本校の指導方針・校則について十分生徒・保護者に理解を促し、「挨拶」「正しい言葉使い」「身だしなみ」が整っている生徒の育成を目指します。まことに、日常の学校生活家庭との連携・懇談等で生徒および保護者との信頼関係作りを進め、基本的生活習慣の改善が必要な生徒には粘り強い指導を行います。また、いたずら・嫌がらせ・いじめの追放に今後も努め、命の尊さや人権の尊重、性について教科・部・委員会が連携して教育指導を行います。

進路指導については模擬試験の内容結果について部・学年・教科との連携による指導を行い、併設・系列校入試やセンター試験およびAO入試など、年々変化する多種多様な入試制度への対応力を深めるなど、進路対策を強化します。特別活動については、生徒が帰属意識を高める生徒会活動・行事をさらに発展充実させて、クラブ活動・ボランティア活動の積極的参加に取り組みます。また、教員の指導力を高めるために教員研修会を計画的に実施する他、教科の公開授業の充実を図ります。さらに教育課題の認識と改善のために、本校の教育活動について保護者と意見交換できる「場づくり」を検討しています。

最後に本校の課題は、他の公私立高校と同様志願者数確保です。この厳しい社会環境を踏まえ、併設短期大学と更に連携を図りつつ、選ばれる高校となるたためにその方策を検討します。

伝統を守り、社会の要求に応えられる
高校を目指します。



05

コース制と男女共学制を採用して2年が経過しました。この2年間は、次々に出てくる問題や疑問に対し、教職員が力をあわせ、知恵を出し合つて、これらを解決しながら、やつとここまでたどり着いたという印象です。しかし、苦労の甲斐あって、それぞのコースが、当初の計画よりも豊かな内容を持つた誇れるものになつていると確信しています。

本年度は、コース制が完成する年度です。「コース制の完成」とはいうものの、実際にはこの2年間同様に、詰めてゆかねばならない問題が多数あります。これらを細部にわたってやり遂げてはじめて「完成」といふことです。

同時に、本年はコース制一期生の進路を実現する年でもあります。これまでの実践から、相当な成果を挙げるものは思っていますが、けつして楽観はできません。これまでにない進路先の開拓とデータの収集が必要になります。そんな中で、神戸芸術工科大学からは手厚いと申し上げてよいほどの「系列校待遇」を頂いています。これに甘えることなく、生徒に一層の力をつけるよう努力してまいります。

一部其学制といつものの、外から見た大阪商業大学高校は、男子校としてのイメージ、スポーツの盛んな学校というイメージのままではないかと懸念しています。其学校に対する社会のニーズは高く、これに応えるために、其学校としてのソフトなイメージ（スポーツ）に加えて文化的な香りのする学校としてアピールしていく必要があると考えています。

不景気が長期にわたり、通学圏の大半を占める中河内地区でも大きな影響が出ています。そんな中で、公立校ではなく本校を選び、受験・入学してくれる生徒、保護者の期待に応えるためより良い学校にしていかねばなりません。「良い学校に入った」とは、第義的には、「良い先生に巡りあった」ということだと言ひて間違ないと考えます。本校を含め、教育界では改革を進めていますが、社会の意識の変化は我々の改革の速度を上回っています。学校に求められるもの、即ち教員に求められるものも、質量共に増加しています。この要求に応えるには、伝統を守るだけでなく、これに挑戦する意識と姿勢を持たねばなりません。そのため、積極的に外に出て情報を取り集めると共に教員研修を充実したいと考えています。

コース制と男女共学制を採用して2年が経過しました。この2年間は、次々に出てくる問題や疑問に対し、教職員が力をあわせ、知恵を出し合つて、これらを解決しながら、やつとここまでたどり着いたという印象です。しかし、苦労の甲斐あって、それぞのコースが、当初の計画よりも豊かな内容を持つた誇れるものになつていると確信しています。

本年度は、コース制が完成する年度です。「コース制の完成」とはいうものの、実際にはこの2年間同様に、詰めてゆかねばならない問題が多数あります。これらを細部にわたってやり遂げてはじめて「完成」といふことです。

同時に、本年はコース制一期生の進路を実現する年でもあります。これまでの実践から、相当な成果を挙げるものは思っていますが、けつして楽観はできません。そんな中で、神戸芸術工科大学からは手厚いと申し上げてよいほどの「系列校待遇」を頂いています。これに甘えることなく、生徒に一層の力をつけるよう努力してまいります。

一部其学制といつものの、外から見た大阪商業大学高校は、男子校としてのイメージ、スポーツの盛んな学校というイメージのままではないかと懸念しています。其学校に対する社会のニーズは高く、これに応えるために、其学校としてのソフトなイメージ（スポーツ）に加えて文化的な香りのする学校としてアピールしていく必要があると考えています。

不景気が長期にわたり、通学圏の大半を占める中河内地区でも大きな影響が出ています。そんな中で、公立校ではなく本校を選び、受験・入学してくれる生徒、保護者の期待に応えるためより良い学校にしていかねばなりません。「良い学校に入った」とは、第義的には、「良い先生に巡りあった」ということだと言ひて間違ないと考えます。本校を含め、教育界では改革を進めていますが、社会の意識の変化は我々の改革の速度を上回っています。学校に求められるもの、即ち教員に求められるものも、質量共に増加しています。この要求に応えるには、伝統を守るだけでなく、これに挑戦する意識と姿勢を持たねばなりません。そのため、積極的に外に出て情報を取り集めると共に教員研修を充実したいと考えています。

豊かな心を育む
環境づくりに努めます。



設置校
の
とりくみ
③

○子育てに励む親達にとって、安心して子育てのできる環境が少なくなりました。だからといって、親のそばに閉じ込めておくことは子どものためによくありません。こんな状況の中だからこそ、本幼稚園は保護者の方々が安心して入園させることのできる幼稚園であり続けなければなりません。幼児の安全確保の点検はいろいろな角度から毎年繰り返して実施しているのですが、17年度は特に以下を充実させることにより強固な安全確保に努めます。

● 塀を乗り越えて侵入してきた暴漢を幼児に近づかせない器具の設置

● 地震等突発的災害により長時間幼児が園舎に閉じ込められた時のための常備食と常備飲料水の設置

○ 教室で教えられる遊びの何倍もの遊びを子どもたちは遊びの中で獲得します。遊びによる遊びが希薄だと、やがて受けるであろう教室での遊びの定着も悪くなります。本幼稚園は子どもたちの遊びを保障する豊富な遊びを存分に提供する幼稚園を目指してきました。

豊富な遊びとは、おもちゃをたくさん与えることでもなく、特定の遊びを教えて楽しませることでもありません。見たいものいっぱい、触りたいものいっぱい、挑戦したいこといっぱい、試したいこといっぱい、真似したいこといっぱいの環境をまず提供します。子どもたちはその環境に自らかかわっていき、いろいろなことに気つき、発見し、様々な課題を内面に構成していくます。そして子どもたちなりに楽しい遊びを作るなどして環境を楽しみます。

子どもたちの成長に寄与する環境は自然環境に限りません。家庭で一般的に使用されている日用品の配置も必要です。絵本をはじめとする文化環境を整えることも大切です。本幼稚園はこれらの環境整備にずっと取り組んできました。平成16年度から英語しか話せない方を講師としてお招きしています。このことも子どもたちの遊びの環境を考えたの取組みです。

今年度さらに子どもたちに与えたい環境があります。それは、将棋や囲碁を楽しむ老人の姿、手芸を楽しむ老人の姿を子どもたちに見せたいことです。将棋や囲碁や手芸を楽しむ大人の様をのぞき込んだ子どもたちがその真似事をしたくなつたらうれしい限りです。その時の子どもの気持ちに対応できる準備も整えておかなければなりません。平成17年度はこのような環境を子どもたちに与える初年度にしたいと考えます。

06

中京女子大学

中京女子大学 短期大学部

07



創立100周年を控え 新たな取組みにチャレンジします。

おかげさまで本学園は平成17年度に創立100周年を迎えます。大学の顔ともいえる正門とその周辺の改修を始め、校舎耐震補強工事やグラウンド改修などを順調に進めることができました。また、秋には100周年記念行事としてナゴヤドームで式典を、同時に学園全ての学生・生徒園児、そしてその保護者、教職員・同窓会・教育後援会・PTA等々まさに学園をとりまく関係者全員が参加するスポーツ大祭典を開催する予定です。2世紀目のスタートに相応しいエネルギー溢れる集いになること確信しております。

大学の教育においては、実践力と幅広い知識を身に付け活躍している健康スポーツ科学科、手厚い教育体制で高い国家試験合格率を誇る管理栄養士養成課程の栄養科学科、保育士や幼稚園教諭、小学校教諭を育てる児童学科。これからますます期待されるアジア諸国との文化・経済交流等において大きな役割を果たすであろうアジア学科と、今年度も「教育に優れた大学」を目指していく姿勢に変わりはありません。また、今年度入学生より新たに栄養科学科では栄養教諭種免許状、アジア学科では中学校教諭二種免許状(社会、高等学校教諭二種免許状(地理歴史・公民)が取得できることになり、さらに教育内容の充実を図ります。

短期大学部においては、生涯学習のファーストステージとして、あるいは学士前期課程としての短期大学の需要を重視し、各種資格課程の認定や大学3年次への編入学等による進路選択の幅を拡げた教育を行っております。体育学科・生活科学科においての相互乗り入れカリキュラムを中心、身体運動による健康の増進や、保育・福祉等による生活の向上を研究し、社会のニーズに応えることのできる人材の育成を目指しています。

また「健康」と「文化」をキーワードに実力派の女性を育成する本学では、スポーツにおいても世界をリードするアスリート達を育てています。特に昨年のアテネオリンピックにおける本学レスリング部学生の活躍、金メダル2個・銀メダル1個獲得という輝かしい成果は、関係者のみなならず学生教職員にとっても誇りや感動を分かち合える素晴らしい機会となりました。さらに2世紀目に向けて、大学史上初となる女子硬式野球部の設立を目指すなど、新のことにも積極果敢にチャレンジしていきます。

設置校
の4
とりくみ



至学館高等学校としてスタートの年、 今まで以上の取組みを全教職員で行ってまいります。

【新コース紹介】

普通科

アドバンスコース

留学コース

進学コース

スポーツ
サイエンスコース

仲間と共に心身を鍛え、
世界にはばたくアスリート・指導者の育成

国公立・難関私立大現役合格に向け、
協力サポート

ニュージーランドへコース丸ごと1年留学

大学進学を軸に、自身の可能性を追及

社会で輝くスペシャリストの育成

家政科

生活デザインコース

総合ビジネスコース

IT・マルチメディア時代に、
社会で輝くスペシャリストの育成

商業科

衣・食・住に「遊」をえた、
新生活プロデューサーの育成

本校では昨年2月に男女共学にすることを決定し、プロジェクトチームを立ち上げて検討を重ねた上で「新高校名・新コース・教育体制・新しい制服等を決定してまいりました。4月には谷岡郁子専務理事が記者会見を開き、学園としての100周年の記念事業を明らかにいたしました。その後、中京女子大学附属高等学校の共学化及び、それに伴う「至学館高等学校」への校名変更の発表がなされました。

その後、約1年間準備を進めるとともに、新校名と新コース等について広報・宣伝を含む生徒募集活動を行ってまいりました。その結果、中学3年生の生徒・保護者の中でも本校に対する期待と関心が高まり、夏の体験入学では昨年の約3倍、秋の見学説明会では昨年の約6倍の参加者がありました。それらを経て、平成17年度入学者も昨年比約3倍という結果を作り出すことができました。

次年度は至学館高等学校としてスタートの年であり、新入生と保護者の期待に応える教育を進めていくために、今まで以上の取組みを全教職員で行つてまいります。

08

中京女子 大学附属 高等学校



毎日の園生活が楽しくなるように
子ども達のしあわせを願って

どの子も幸せな人生になりますように。

中京女子大学附属幼稚園のモットー「のびのび・すくすく・たくましく」のもと、人生に大切な健康・意欲・忍耐力・思いやりを育てています。そして、そこには豊かな人間関係のなかで子どもたち一人ひとりが大切にされ、その生活と発達を保障することが大切です。

中京女子大学附属幼稚園では子どもたちがやる気を持つて活動に取り組み、その中からたくましさや思いやりが育つようにと願って、教育活動を組み立てています。子どもたちにとって必要な生活習慣を身につけさせ、子どもたちの自主性・集団性を伸ばし遊びを定着・発展させられるよう、また楽しく身体を動かしながら仲間と共にできる活動や、文化に触れる活動、原体験を大切にする活動を取り入れています。そしてその中心になるのが総合活動です。

総合活動は幼稚園の園生活の中心になるもので、特徴はクラス単位、学年単位だけでなく異年齢の園児が混在する縦割りグループも単位として集団でかかりわり、定期間続々活動です。具体的には合宿・運動会・あきまり・劇の会などの行事を通じての取り組みや日常保育の中では、木工作竹馬・砂遊びなどがあげられます。また、感性を養ったり運動能力を高めるための活動として、音楽リズム・絵画造形・体育(リズム運動)・ことば(文字、文学)・数(量)・自然認識・散歩・飼育栽培・調理活動などがあります。

我々は大学附属の幼稚園として、大学の研究と附属幼稚園の教育を関連づけ、実践しており、子どもたちにとつても学生たちにとつても、より充実した教育を創り出しています。

本日は、毎月一回全園児が集まって、皆でお祝いする誕生会でした。(そ)ではその月の誕生児一人ひとりがそれぞれ発表を行います。年少さんはクラスと名前と好きな食べ物を、年中さんはクラスと名前と大きくなったら何になりたいかを、年長さんはクラスと名前と生年月日、それに家人に聞いてきた自分が赤ちゃんの頃、どんな子だったかを発表します。舞台の上の発表は、時々恥ずかしくなってしまう子もありますが、自分の誕生会での発表を心待ちにしている子が多いです。

子どもたちは年の締めくくりの大好きな行事「劇の発表会」において、人前で話すことを多く経験したせいか、誕生会での発表を立派にできた子が多く、頼もしく感じました。我々は「聞く教育」と「話す教育」を基盤に、できない子はできるように、できる子はさらにその能力を伸長できるように努めます。次年度以降も子どもたちの日々の成長が確かな力になるように、更に親切で丁寧な教育を心がけていきたいと思います。



全教職員が一丸となり、
新「大商大堺」の改革を進めます。

我々は「自己への挑戦 全員で創ろう 新「大商大堺」」のスローガンのもと、全教職員が一丸となり、英知を結集して平成17年度に向けた改革に取り組みました。

平成16年度は全教職員による改革内容の広報活動・渉外活動を展開するとともに、各教科による教科教育力を向上させるための方策を中心として、改革に向けての準備を進めました。同時に男女共学にともなう施設改修を含む環境整備を行いました。また男女とも制服を新しました。

そして、男女共学新しい4コース制(特進エキスパート・特進アドバンスグローバル・スポーツ)の新大商大堺として、平成17年度入試を迎えた。その結果、募集定員320名に対し、専願282名・併願803名・計1085名の出願があり、前年度入試の2倍を超える出願者数となりました。この段階において、本校改革の第段階は成功したと考えられ、ご尽力いただきました皆様には紙面をお借りして、御礼をもさしあげます。

本校は平成16年度の一年間改革の進んだこれまでと違った新大商大堺として再出発することを、アピールしてきました。その結果の受験生増加ですので、受験生が抱いた本校への「期待」を把握し、高い水準で応えていかねばなりません。今後益々少子化が進み、受験人口が減少する厳しい経営環境において、本校が安定した生徒募集を継続するためには、学校づくりの方向性について教職員のみで独善的になることなく、広く考え方を見外部から取り入れることも重要なと考えています。

さて、平成17年度入試で本校が大幅に受験生数を伸ばすことができたコースは、これまでの特別進学コースにあたる特進エキスパートと特進アドバンスの2コースです。この2コースの受験整数が増加した要因について詳細な分析はできていませんが、このコースが共学であること、また特進コースであること自体が大きな理由であると考えています。共学化の影響は、受験生の共学思考が近年非常に強いたことが顕著に表れたことと考えています。また、特進コースとして選ばれるのは授業時間数を多くするなど、大学受験対策が十分にとられ、手厚い進学指導が受けられることへの期待と考えています。

前述の通り、本校は新しく4コース制を採用しましたので、それぞれの特徴や目標を実際に成果として示し、社会的に認められるように努めなければなりません。平成17年度は入学者の期待に応えられるように、各コースの更なる充実を図り、教員個人レベルでも教育指導ノウハウの向上に努めたいと考えています。

NAKANOSHIMA CAMPUS



上原教授による
講座の様子



キャンパス・
イノベーションセンター
エントランスホール



〒530-0005
大阪市北区中之島4-3-53 4F 405室

始動 大商大 中之島キャンパス

— 昨年ほど前から関西の国公私立大学は梅田・中之島など大阪の都心に集中して、サテライトキャンパスを開校してきた。イメージアップや他大学との情報交換、社会人学生数の確保など各大学の進出理由は様々であるが、その状況下で大阪商業大学サテライトキャンパスも新しい一步を踏み出した。

平成17年3月2日(水)大阪市北区中之島のキャンパス・イノベーションセンターにて、初回講師に上原一慶氏(京都大学教授)を迎えて、大阪商業大学および(財)関西生産性本部主催の現代中国ビジネス研究講座「変貌する中国の事業環境と今後の経営戦略の展望」がスタートした。

キャンパス・イノベーションセンターは大学の知的財産を集約し、教育・研究・産学連携の分野等で社会還元することを目的として2004年4月にオープンした。現在は厳しい審査を通過し、入居の許可を受けた大阪大学・大阪商業大学・大阪教育大学・兵庫教育大学・上越教育大学・岡山大学・鳴門教育大学・奈良女子大学が、それぞれに特色ある講座等を展開する。

その中でも大阪商業大学は同センター4階405号室をサテライトキャンパスとして活用しており、専門知識を習得し更なるキャリアアップを目指す社会人を主な対象に講座を開く。

中之島キャンパス 講座プログラム (平成16年度)

3月 2日 (水)	中国経済の行方と現地経営上の留意点 ～社会主義市場経済を読み解くポイント～	京都大学 教授 上原一慶 氏
3月 8日 (火)	経営経験者が語る中国ビジネスの勘所 ～中国社会との共生を求めて～	日中経済貿易センター理事長 青木俊一郎 氏
3月11日 (金)	中国企業の実力・競争力について考える ～今後の対中国事業展開のありかた～	兵庫県立大学 教授 安室憲一 氏
3月18日 (金)	パートナー重視の中国戦略 ～中国企業との提携による協調と競争～	三洋電機(株) 元中国室長 貴田捷雄 氏
3月29日 (火)	中国における人的資源管理のポイント ～日本企業の課題も含めて～	大阪商業大学 助教授 古沢昌之 氏



芸工大生の力作が並んだ

芸工大卒展 「カオス2005」開催

平成17年3月4日～6日、神戸市六甲アイランド内「神戸ファッショントピア」にて神戸芸術工科大学卒展『カオス2005』が開催された。ファッションショーの行われた3月6日(日)には、授業の一環として大阪商業大学高等学校デザイン表現コース生(1・2年生)が終日見学を行った。

「授業としての卒展見学は初の試みですが、大学レベルのデザイン力を生で感じることで、大商大高生にとって良い刺激となり、今後の創作活動の励みにもなったことでしょう。また3月9日から本校デザイン表現コース1・2年合同展を開催するにあたって、作品展示や運営方法も学ぶことができ、非常に有意義でした。」と大商大高校顧問教諭。



ファッションショーの様子

NEWS FILE



「合同チーム」発表の様子

南大阪地域 大学コンソーシアム 調査発表

平成17年2月24日、なんばパークス内パークスタワー7階会議室にて南大阪地域大学コンソーシアム他共催による「南大阪の歩き方一中間発表会」が開催された。これはかねてから南大阪地域大学コンソーシアムが大阪府南部の新しい魅力・観光資源を発掘し、同地域の活性化に寄与するために進めてきた調査の中間発表であり、今回で2度目。

大阪女子短期大学を含む合同チーム(他に羽衣国際大学・阪南大学・大阪女子大学)の発表では阪堺電車沿線地域の観光スポットに着目し、同電車の利用促進も視野に入れた“具体的な阪堺電車沿線の歩き方プラン”が提案された。

主なスケジュール(敬称略)

13:35～14:15

起業教育に関する概要説明

大阪商業大学「特色GP」における起業教育

大阪商業大学 総合経営学部

助教授 条野 博行

14:15～15:15

基調講演

「経営は理屈じゃない。“好きか嫌いか”だけ」

日本リガメント(株)

代表取締役会長 田中 正次

15:30～17:30

パネルディスカッション

「社会が求める人材とアントレプレナーシップ」

パネリスト

日本リガメント(株) 代表取締役会長 田中 正次

近畿経済産業局 産業部長 戸井 朗人

岡山県立岡山東商業高等学校 校長 高橋 武彦

大阪商業大学 副学長 片山 隆男

コーディネーター

大阪商業大学 経済学部 教授 前田 啓一

14:40～16:10

「南大阪の歩き方」 中間発表会

○羽衣国際大学チーム:高石ペイエリア

○桃山学院大学チーム:和泉市北部・泉大津市

○合同チーム:堺市路面電車沿線地域(堺市旧市街地)

(大阪女子短期大学・羽衣国際大学・阪南大学・

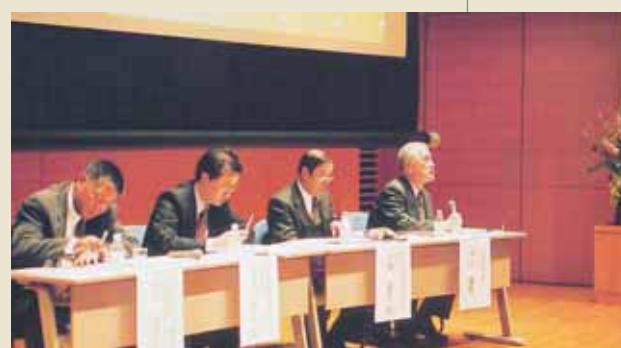
大阪女子大学)

16:10～16:25

講評

(財)大阪観光コンベンション協会審議役

文屋 章雄



パネルディスカッションの様子

環境を考えられる大学に

環境問題に関する報道が多くとりあげられる昨今、大学生の同問題に対する意識は変わりつつある。ある団体が行った全国大学生の実態に関する調査(2004年度)の結果を見ても、環境問題に「関心がある」と回答した学生は全体の85%を超えた。また、5年前の同データと比較すると、その関心度が上昇傾向にあることも報告されている。そしてこのような状況下、本学園内でも少しづつ環境問題対策の動きが見られ始めている。

中でも大阪商業大学・大阪女子短期大学内で清掃業務等を行う(有)マツダは、両キャンパスでの業務に関してISO14001を認証取得。具体的には環境に配慮した清掃用洗剤の使用・清掃作業仕様の見直しによる洗剤量の削減等、環境マネジメントシステムを構築し、その実行とさらなる継続的なシステムの改善に努める。また大商大学生ボランティアサークル「Pure Plus」は以前からキャンパス内でゴミの分別を行っており、今後も環境への負荷軽減につながる活動を展開する。

我々は、大学の社会的責任として、環境への配慮を見つめなおす時代を迎えつつある。

ISO14001

ISOとは、国際標準化機構が定める産業分野での「国際標準規格」のこと。その中で14001は環境保全に関する国際規格であり、企業が構築する環境マネジメントシステムの計画・実行・改善が審査され、基準を超ればその認定を受ける。

谷岡太郎理事長から 谷岡一郎理事長へ

（谷岡太郎理事長ご勇退）

次年度からは総長・理事として（）

谷岡太郎理事長 退任の挨拶

平成16年度、谷岡学園が歩んだ長き歴史において一つの節目を迎えることとなりました。昭和49年の理事長ご就任以来、今日に至るまで学園を支え、理想の教育を追い求めつづけた谷岡太郎理事長のご勇退、および平成17年度、谷岡一郎専務理事の理事長就任が決定いたしました。（谷岡太郎理事長については次年度から本学園総長・理事）

理事長職を務められた約30年の間、社会情勢は著しく変貌し、私立学校運営に関しても決して平坦な道のりではありませんでした。しかし「世に役立つ人物の養成」の理念のもと、谷岡太郎理事長は幾多の困難を乗り越え、学園の発展に心血を注いでこられたことは言うまでもなく、そのご功労を筆舌に尽くすことはできません。

樂人ではそのご功績に感謝の意を表すとともに、谷岡太郎理事長から皆様への退任ご挨拶の場とさせていただきます。

だきたくお願ひ申しあげる次第であります。

なお、私におきましては、本学園の各設置校及び事業を

総括統合すべく、総長・理事として推戴いただきました。今後も、谷岡一郎新理事長及び皆様とともに、学園の発展のために尽力していくことを考えております。

参りましたが、世の中の動向等を総合的に勘案し、また、後継者としての谷岡一郎氏のやる気・思いやりをくみ取られました。この度、平成16年度末の任期満了をもって、理事長の職を退くことを決意いたしました。



谷岡太郎 略歴（抜粋）
大正13年 8月17日生まれ
奈良県出身

学歴
昭和25年 3月 関西大学法学部法律学科 卒業
昭和25年 4月 関西大学大学院法学研究科私法専攻 入学
昭和28年11月 関西大学大学院法学研究科私法専攻 中退
昭和51年 2月 大韓民国慶熙大学校名誉博士号
平成 3年 4月 メキシコ合衆国グアダラハラ自治大学名誉博士号

賞勵
昭和50年 私学教育功労表彰
昭和62年 私立中学高等学校教育振興功労者表彰
平成12年 勳二等瑞寶章 受章

職歴
昭和45年 (学)清陵学園理事長（～昭和61年）
昭和49年 (学)谷岡学園理事長
昭和54年 (学)中京女子大学理事長
昭和61年 (学)清陵学園園長
他、大阪商業大学・大阪女子短期大学・中京女子大学、同短期大学、各学長等多数

大阪商業大学助教授
学生カウンセラー
佐野 茂

おめでとうございます (H17.1~2月)

結婚

1月12日 西迫 有里(旧姓 吉本)
大阪商業大学高等学校 養護教諭
にしそこ せいいちろう
西迫 成一郎さん

誕生

1月25日 上田 長宏 ゆうや
大阪商業大学高等学校 教諭 悠陽くん
(教職員名敬称略)

「心の風邪・うつ病にご用心」

—うつ病への理解を・若年層も要注意—

最近、テレビや新聞・雑誌などで「うつ病」という言葉をよく耳にいたします。日常生活のストレスが発症要因になることが多く、誰でもなる心の病の一つです。中高年の発症率が高い病気ですが、若年層でもうつ病は発症し、不登校や引きこもりの原因になることがあります。治療には周囲の理解や、あたたかい関わりが必要不可欠で、全ての精神疾患に言えることですが、「うつ病」についても、もっともっと国民的理義が必要だと考えます。

1. 「うつ病」とは

うつ病になると、精神と身体の両面に様々な症状を呈します。精神症状としては「憂うつ感(良い事ことがあっても心が晴れない、喜びの消失)、興味・関心・集中力の低下、漠然とした不安、自責感、自殺念慮・企図」といった気分になります。また身体面には、「不眠、倦怠感、食欲低下」などの症状があらわれます。そして、この病気の特徴は「自殺」への念慮や企図が伴うところです。

また「仮面うつ病」とよばれる、身体面の症状だけが前面に出る場合があり、「うつ病」と気がつかないことがあります。「自殺」という最悪のケースを考えると、症状が軽度でも侮れません。

2. 若年層(児童・青年期)でも発症

この時期の特徴は、イララ感が強まったり、怒りっぽくなったりします。そして身体症状として、睡眠障害や、頭痛、食欲低下などがあげられます。また集中力の低下から学業面への影響や、不登校、引きこもり、親への暴力などもみられることがあります。近年の傾向として自己愛的な性格や、社会的な適応力の低い若者に「うつ状態」を呈する人が増加しているともいわれています。

3. こんな時にご用心

「うつ病」は性格や遺伝的要因に絡んで、精神的なストレスが引き金になって発症するといわれています。近親者・財産・プライド・健康面の喪失、また生活環境の変化(転勤・引越し)、人間関係のトラブル、子育て・介護等からの解放等、人生のあらゆるステージで普通に起こりうる出来事が発症要因になります。この点からも「うつ病」は全ての人にとって発症の可能性がある病だと言えます。

4. 治療方法

治療方法の柱は薬物療法と休養で、並行して精神療法が行われるのが一般的です。肝要なことは①医師の指示に従うこと、②うつ病は回復する病気であるという認識、③周囲の理解が回復の大きな要因になる、ということを理解していただければと思います。

編集後記

樂人編集を担当し3年の月日が流れました。それまでカメラに関する知識は皆無であった私も、何とか正視に堪える広報誌掲載写真を残せるようになりました..か?

私にはカメラ道を伝授してくれる師匠がいます(学生時代の友人)。彼は大学卒業後、カメラ片手に「ピュリツツア一賞は頂いた!」と勇み足な言葉を残して、無謀にも東京進出。それが今では、著名な芸能人の写真集をも手がける一流フリーカメラマンです。師いわく「カメラは被写体の輝く瞬間に切り取る尊いもの。被写体が持つ上質の個性を引き出すために、我々は努力を惜しんではならない。2次元のファインダーを見ながら、3次元の空間をイメージ..」と、後半の話は難しかったので左の耳から流しておきましたが、口角泡を飛ばしながらの熱弁は、今も心に刻まれています。

先日、久しぶりに彼と会いました。多忙な彼は、アシスタントを急募しているとのことだったので、チャンスとばかりに私は「著名人の撮影に限り、無償で手伝いに行く」と申し出ました。すると彼は利欲にまみれたこの企みを見抜き、私の足を踏みつけながら「猫の手は借りても、君の手は借りないよ」と完全拒否。年来の友人に猫以下に格付けされた私は、足に5分、心に一生の痛みを覚えました。

これからは邪心を捨て、また学園の一年を撮り続けたいと思います。地面に落としたり、壁で擦ったりと、度重なる衝撃に磨耗されたカメラを労うとともに、私が向けるレンズに笑顔を向けてくださった皆様に感謝して、今年度「樂人」を締めくらせていただきます。

学校法人 谷岡学園

Phone:06-6781-0385

大阪商業大学・大学院
神戸芸術工科大学・大学院
大阪女子短期大学
大阪女子短期大学高等学校
大阪商業大学高等学校
大阪商業大学附属幼稚園

<http://www.daishodai.ac.jp>
<http://www.kobe-du.ac.jp>
<http://www.owjc.jp>
<http://www.osakajyosi-h.ed.jp>
<http://www.daishodai-h.ed.jp>
Phone:06-6782-1600

姉妹法人

学校法人 清陵学園

Phone:072-278-2252

大阪商業大学堺高等学校

<http://www.shodaisakai.ac.jp>

学校法人 中京女子大学

Phone:0562-46-1291

中京女子大学・大学院

<http://www.chujo-u.ac.jp>

中京女子大学短期大学部

<http://www.chujo-u.ac.jp>

中京女子大学附属高等学校

Phone:052-723-0851

中京女子大学附属幼稚園

Phone:0562-46-1294